

# 沖縄通信ゆいめーる

創刊号  
2009年12月15日発行  
編集:広報委員会  
沖縄県診療情報管理研究会

## 沖縄県診療情報管理研究会の広報誌 「沖縄通信ゆいめーる」発刊！！

国の政権も民主党に交代し、医療分野にも柔らかな微風がそよと吹き始めるかと思われるこの頃、希望と期待と多少の不安の入り交じった思いで政治の動きを眺めている毎日ですが、皆様には如何お過ごしでしょうか。

平成18年4月に皆様のご協力により、沖縄県診療情報管理研究会が発足してすでに3年半が経過いたしました。

世界に目を向けると、サブプライムローンに端を発する米国発の世界的経済不況、オバマ米国大統領の選出、中国経済の台頭、中東不安定化の進行、北朝鮮の核武装、大規模地震の多発、地球温暖化の進行など著しい変化がめまぐるしく顕われ、時代や地球の大きな転換点を予感させるものがあります。

国内の医療界は隠されてきた医師不足がようやく明らかとなり、地域の病院崩壊が叫ばれるようになりました。同時に7対1の看護体制へのシフトで看護師不足も大きな問題となっています。医師育成の要である卒後臨床研修制度が、あたかも医師不足の原因であるかのように吹聴され、十分な評価もされないうちに誤った方向に舵取りがなされてしまいました。経済不況の影響は病院経営に大きな陰を投げかけていますが、「コンクリートから人間へ」という民主党の政策転換に一縷の望みを繋ぎたいものです。

いろんな事が同時進行中ですが、この間、本研究会は地道に定期的に各種の勉強会を開催し、診療情報管理士・医事課職員・診療情報管理士を勉強中の方など、多くの方々と共に着実に成長を続けております。

今回、研究会では新たに広報誌を発行することになりました。ホームページも立ち上げてはいますが、やはり関心のある方しか立ち寄っていただけないという面があります。多職種が関係する領域なので積極的にアピールして、病院管理者の皆様をはじめさらに多くの方々に、診療情報管理に関心を持っていただくためにも広報誌を発行して参りたいと思えます。

年3回とささやかではありますが、学会活動、コーディング勉強会、会員施設紹介、勉強会スケジュール等々、有意義な情報を満載して参りますので、かわいがってくださいますようお願い申し上げます。

平成21年12月吉日  
沖縄県診療情報管理研究会  
会長 松本廣嗣



## 沖縄県診療情報管理研究会の概要

会員数：施設会員 33 施設 準会員 4 名（21 年 3 月末時点）

メーリング登録数：93 アドレス（複数登録者含）（21 年 7 月時点）

平成 21 年度 沖縄県診療情報管理研究会 役員（世話人）一覧 敬称略（五十音順）

世話人：世話人代表：新垣義孝（県立中部病院 医療部長）

安里哲好（ハートライフ病院 理事長）

島袋洋（那覇市立病院 副院長）

比嘉英磨（豊見城中央病院 院長）

宮城信雄（沖縄第一病院 理事長）

宮里善次（中頭病院 院長）

芳田久（翔南病院 院長）

会長：松本廣嗣（県立南部医療センターこども医療センター副院長）

副会長：糸数民子（那覇市立病院）

長浜宗敏（中頭病院）事務局兼任

幹事：内村五月（那覇市立病院） 嘉手苺林俊（中部病院） 平良里絵（県立宮古病院）

知花敬（中頭病院） 中山千津子（博愛病院） 野崎静江（大浜第一病院）

宮平奈美子（ハートライフ病院） 柳学（ハートライフ病院）

監事：瀬底直美（アドベンチストメディカルセンター）

外間恵子（豊見城中央病院）

事務局幹事：長浜宗敏（中頭病院）代表

大城智子（沖縄第一病院） 古謝優子（浦添総合病院） 真喜志宏子（小禄病院）

教育委員会：内村五月（那覇市立病院）代表

宮平奈美子（ハートライフ病院） 嘉手苺林俊（中部病院） 中山千津子（博愛病院）

広報委員会：柳学（ハートライフ病院）代表

野崎静江（大浜第一病院）、平良里絵（県立宮古病院）

## 第1回打合せ（発足当時）



## 沖縄県診療情報管理研究会 平成 20 年度の活動

### 1. 診療情報管理セミナー（年 1 回開催）

第 2 回沖縄県診療情報管理セミナー 会場：名桜大学（7/12）参加者 117 名

テーマ「診療情報管理と統計分析、病院マネジメントへの貢献」

基調講演「10 倍楽しい診療情報管理～医師の立場～」

県立中部病院 医療部長 兼 診療情報管理室長 新垣義孝先生

教育講演「医療情報や D P C を用いた基礎からの統計分析 A B C」

医療法人敬愛会 法人経営企画部 長浜宗敏氏

シンポジウム「D P C 導入・各医療機関における統計分析の取組み」

座長：浦添総合病院、佐竹暁

シンポジスト：大浜第一病院 医療情報課 野崎静江

那覇市立病院 医事課 内村五月

与那原中央病院 診療情報管理室 金城義博

### 2. 定例勉強会（原則毎月第 3 土曜日）

（第 13 回 4/18）D P C 運用と診療報酬改定に関する情報交換会

担当：中頭病院参加者 112 名

（第 14 回 5/17）D P C と I C D コーディングの実際、事例をとおしての検証と意見交換会

担当：ハートライフ病院 参加者 41 名

（第 15 回 6/21）サマリーを用いたコーディング勉強会（実務上の疑問点、問題点をふまえて）

担当：友愛会南部病院 参加者 29 名

（第 16 回 9/20）教育講演「ここが病院の中心だ. 診療録管理室」中部病院 新垣義孝先生

当院における院内癌登録の現況 担当 中部病院 参加者 46 名

（第 17 回 10/18）「病院機能評価（Ver.5.0）更新へ向けての取組み」

担当：大浜第一病院 参加者 33 名

（第 18 回 11/15）病名のコーディングとその定義、中部徳洲会病院における院内がん登録の現状と課題

担当：南部徳洲会病院 参加者 26 名

（第 19 回 1/17）乳癌診断および治療の基礎知識、当院における乳癌のがん登録、分析業務について

担当：浦添総合病院 参加者 41 名

（第 20 回 2/21）当院における D P C 業務の流れ、D P C コーディングについて

担当：豊見城中央病院 参加者 40 名

（第 21 回 3/21）教育講演「がん概論」那覇市立病院外科宮里浩先生、I C D - O - 3 について、演習問題

担当：那覇市立病院 参加者 67 名

### 第35回日本診療情報管理学会学術大会 の報告(9/17・18、静岡県浜松市)

今年は沖縄から3名が、第35回日本診療情報管理学会で演題発表をしました。琉球大学医学部附属病院における院内がん登録の品質管理について、中頭病院の長浜宗敏さんが「オープンソースソフトウェア「Plone」を活用した職員参加型院内ホームページの構築」について、宮古病院の平良里絵さんが「診療録監査に関する質的監査の向上への挑戦(第2報)」と3名が学会で発表してきました。学会参加で気合みなぎる時間が持てた沖研メンバーもいます。その感想、報告を聞いてみました

#### 日本診療情報管理学会学術大会に参加して

診療情報管理士資格を取得して3年となる私は、今回初めて学会への参加でした。診療情報管理士は、「診療記録の整備やただのコーダ-ではない」各講演から多くの意見や分析情報を拝聴し、管理士としての役割が多様に活動している実態に圧倒されました。多くの情報を扱っている部署として「プレゼンテーション能力」を備え、「マネジメント介入も行う能力」など期待される人材だと痛感し、「診療情報管理士のI&Iパートナーを目指せ」とモチベーションのあがる学会参加で、非常に有意義でありました。

医療法人友愛会 豊見城中央病院  
診療情報管理室 島袋ゆかり



#### 『学会で発表しようよ!』

医療部長の「学会で発表しようよ」の一言で、昨年の東京に続き、今年は浜松学会で「診療録監査に関する質的監査の向上への挑戦(第2報)」を発表してきました。発表終了後は、たくさんの質問をいただきました。うまく応えられたかは解りませんが、昨年、今年の発表を聞いて「判りやすく自分たちにもチャレンジできそう」「来年の第3報を楽しみにしています」というコメントをいただき、いって良かったという気持ちになりました。これも一緒に頑張っている戸倉さん、応援してくれる医療部長、診療録委員会メンバーや院長先生をはじめとした医局看護部、コメディカルのみなさんのおかげです。ありがとうございます。診療情報管理士3年目、業務歴4年目の平良の挑戦は続く(笑)

沖縄県立宮古病院

経営課カルテ室 平良 里絵



## 沖研勉強会報告

### コーディング勉強会を主催して

那覇市立病院 内村五月



平成 19 年 8 月に第 1 回コーディング勉強会を開催、向上心豊かな会員に後押しされてお陰様で 3 クール目に入りました。昨今、診療情報管理士のニーズの高まりと共に ICD コーディング、院内がん登録、DPC と個人のスキルアップの場が求められています。沖縄県診療情報管理研究会の教育担当として少しでも会員の自己研鑽のお手伝いができ共有の情報や話題を提供できればと考えています。これからも沖縄県の診療情報管理士同士の横の繋がりと適切な ICD コーディングによる統計資料の向上を相互目標に定例勉強会が継続出来ればと願っています。

### 勉強会へ参加して

#### コーディング勉強会を受講して

私は現在、『診療情報管理士』を目指し日本病院会の通信教育を受講しています。通信教育を受けるのは初めてで、レポート学習を解いても独学で進んでいる感覚が強く不安と焦りを感じていました。

しかし、今回コーディング勉強会に参加し ICD-10・ICD-9-CM の基礎的な引き方を指導していただく事で、不安がヤル気へと変わりました。また、コーディング指導だけでなく受講者との情報交換も出来る場であり、資格取得後の大きな力になると感じました。

今後もコーディング勉強会に積極的に参加し、私

は様々な分野で活躍出来る診療情報管理士を目指していききたいと思います。

社会医療法人かりゆし会ハートライフ病院  
外来保険サービス課 比嘉美香子



### コーディング勉強会に参加をして

はじめまして、私は、ハートライフ病院に勤める兼濱と申します。普段の業務は医事課職員として、外来で保険請求業務に携わっております。私が、診療情報管理士に興味を持ったのは毎日の業務の中で、自分自身の医学の知識の乏しさと疾病についての深い知識の必要性を感じ勉強をはじめました。今年から初めて通信教育で学んでおりますが、範囲の幅広さと高度な内容に正直不安を感じ、これで良いのか悩む事も多い中、コーディング勉強会に参加させて頂き講師の方々の熱心な指導のおかげで、理解することができ一つ道が開かれる様な気がしました。又、他医療機関の方々との交流できる貴重な機会でもあり、各医療機関における診療情報管理の質の向上に、大いに役立つものであると感じました。今後も、勉強会に参加させて頂き幅広い医学の知識と、病名に対する正確なコーディングの方法、知識を深めることに努め頑張っていきますので、今後もこの病院会主催の勉強会に参加をしていききたいと思います。

社会医療法人かりゆし会ハートライフ病院  
外来保険サービス課 兼濱亜紀

# 沖研施設会員紹介コーナー

第1回目は、先月那覇市天久へ新築移転された大浜第一病院です。引越はもうおちつきましたでしょうか？

## 医療法人おもと会 大浜第一病院

診療情報管理室(スタッフ人数:2名+応援スタッフ1名)

業務内容:診療情報管理業務、DPC 業務(病名チェック)、統計業務、委員会事務局(情報管理委員会、医療安全管理委員会、院内教育研修委員会)

平成10年から病歴管理室として業務を開始し、平成18年度より電子カルテ導入、平成20年7月からDPC請求開始しています。また、今年11月からは那覇市天久へ新築移転し、「診療情報管理室」として名称の変更もあり気持ちを改にしているところですが、おもと会法人スタッフに手伝ってもらいながら業務を行っている状況で、この状況を少しでも改善するために日々奮闘中です。病院移転でまだまだ落ち着かないですが、勉強会等で当院を活用してもらえとうれしく思います。

(野崎)



こちらのコーナーでは毎回沖研の施設会員のご紹介をいたします。スタッフの紹介や業務内容、悩んでいる事、アピールしたい事等何で結構です。皆さんの原稿をお待ちしております。m(\_ \_)m

# ゆんたく広場



## お知らせ

### 地域ミーティングのご案内

日時: 2010年2月20日(土) 17時00分～19時00分

場所: 浦添総合病院(アルカディア 6F ホール)

テーマ: 「世界(全国)に発信しよう沖縄県の診療情報管理」

受付期間: 2010年1月12日(月) 9時00分

申込方法: 地域ミーティング開催について・参加申込方法は日本診療情報管理士会ホームページ  
(<http://kanrishikai.jp/kenshuukai/meeting.html>) をご参照下さい。

申込先: 中頭病院 長浜宗敏 宛て

e-mail: nagahama-mi@umin.ac.jp

定員: 50名

備考: 沖研定例勉強会終了後に開催します。

## 沖研ロゴマーク募集

先日某居酒屋で役員会が開催されました。話が盛り上がり「沖研のロゴマークを創ろう!」ということになりました。そこで「沖研通信ゆいめーる」をご覧頂いた読者の方々から公募したいと思います。たくさんのご応募お待ちしております。

なお、厳正な選考の結果、みごと採用された方は沖研から素敵なプレゼントをご用意致します。

(プレゼントはご採用されてからのお楽しみ!)

応募期間：平成 21 年 12 月 15 日～平成 22 年 3 月 31 日必着

応募先：沖研、広報担当まで (E-mail:byoreki@heartlife.or.jp)

## 研究会入会のご案内

研究会にご参加頂ける施設(個人)の方は、入会申込書に必要事項をご記載の上FAX (098-835-6165) 大城宛、またはメール e-mail:tomoko@odh.or.jp にて事務局までお送りください。皆様のご参加を心よりお待ちしております。

研究会の運営や活動、入会に関するご不明な点は事務局までお問合せ下さい。

### 主な活動内容

- \* 月1回のコーディング勉強会
- \* 年1回以上の研修会(県内外から講師を招いて)
- \* 研究会広報誌の発行(年3回予定)
- \* メーリングによる情報交換、情報提供、質問、相談等

### 年会費

施設会員(施設単位ですので施設で申し込む場合は個人での申し込みは不要です)

10,000円

準会員(病院・診療所が施設会員ではなく個人で申し込む場合)

3,000円

賛助会員(企業を対象としています)

1口10,000円より

### 編集後記：広報委員(M・Y)

長らくお待たせしました、ようやく沖研広報誌「沖研通信ゆいめーる」を発刊することが出来ました。これも沖研会員の皆様方のご協力のおかげだと感謝しております。今後も皆様方に親しまれる広報誌作りに頑張っ  
て参りますので、皆様方のより一層のご支援をよろしくお願い致します。  
ご意見ご感想・投稿等募集中、沖研広報担当までお寄せ下さい。

